

名門チェコ・フィルの名手たちが贈る幸せいっぱいの一と時

誰もが知っているクラシックの“超”名曲から、タンゴ、デューク・エリントン、ビートルズ、グレン・ミラーまで永遠に色褪せることない、珠玉の名曲をちりばめた“音楽の宝石箱”

チェコ・フィル ストリング カルテット

The Czech Philharmonic String Quartet

2017 **2/3** **金** 19:00開演
(18:15分開場)

京都コンサートホール 大ホール

京都市左京区下鴨半木町1-26
地下鉄烏丸線「北山駅」下車①③番出口南へ徒歩3分

入場料(税込)

1階席 ¥3,000 2・3階席 ¥2,500

※全席指定席。ボディウム席はありません。未就学児のご入場はご遠慮下さい。

チケット取扱所

京都コンサートホール 075-711-3231
ロームシアター京都 075-746-3201
エラート音楽事務所 075-751-0617
ローソンチケット(Lコード:53656) 0570-084-005
チケットぴあ(Pコード:311-481) 0570-02-9999



これが聴きたい

アンコール“超名曲”ベスト20!

- | | | | |
|----------|-----------------------|----------|-----------------|
| モーツァルト | アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章 | オッフェンバック | 「天国と地獄」序曲より |
| バッハ | G線上のアリア | シュトラウス2世 | 美しく青きドナウ |
| ハイドン | セレナーデ | パダジェフスカ | 乙女の祈り |
| モーツァルト | トルコ行進曲 | レハール | メリー・ウイドウ・ワルツ |
| ベートーヴェン | エリーゼのために | モンティ | チャールダーシュ |
| シューマン | トロイメライ | ピアソラ | リベルタンゴ |
| ブラームス | ワルツ | ビートルズ | イエスタデイ |
| ショパン | 小犬のワルツ | グレン・ミラー | ムーンライト・セレナーデ |
| ドヴォルザーク | ユモレスク | ロドリゲス | ラ・クンパルシータ |
| ハチャトゥリアン | 剣の舞 | エリントン | A列車で行こう |

主催・お問い合わせ：エラート音楽事務所(TEL:075-751-0617)

共催：京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)・京都市



PROFILE

The Czech Philharmonic String Quartet

チェコ・フィルハーモニー・ストリング・カルテット Czech Philharmonic String Quartet

1992年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団の主要な団員たちによって結成された。チェコ・フィルの本拠地=ルドルフィナムでの室内楽シリーズにも度々出演している。また、メンバー全員他の様々な室内アンサンブルでも活躍している。結成以来、クラシック音楽のみならずポピュラー音楽の人気作品までレパートリーに取り込んでいるのが特徴で、演奏の場はコンサートホール、学校鑑賞会、ホテルのサロン、会議場など多岐に渡っており、クラシック音楽の普及に熱心に取り組んでいる。歴史ある名門オーケストラのメンバーが奏でる親しみやすい音楽とその優れた演奏は幅広い層に支持され、とりわけ若い世代がクラシックに関心を持つ機会を増やすことにも大きく貢献している。2007年初来日。今回早くも9度目の日本公演となる。

◆マグダレーナ・マシュラニョヴァー (第一ヴァイオリン) Magdaléna Mašlaňová (Violin)

5歳でヴァイオリンを学び始める。ブラハ音楽院とブラハ音楽アカデミーを卒業後、奨学金を得てウィーンで2年ならびに米カンザスシティで2年学ぶ。ヴァイオリンと室内楽部門で多くの国際コンクールに入賞。ソリストとして多くのオーケストラと共演した。2012年よりチェコ・フィルの第2アシスタント・コンサートマスターを務めている。

◆ミラン・ヴァヴジーネク (第二ヴァイオリン) Milan Vavřínek (Violin)

1977年ブラハ生まれ。ブラハ音楽院でソロ・室内楽を学んだ後、スイスのシオンにてフランコ・グッリに師事する。ブラハ音楽院在学中の1996年にチェコ・フィルに第一ヴァイオリン奏者として入団。2003年にはNorbert弦楽四重奏団を創設し、また、チェコ・フィルハーモニー室内合奏団のメンバーとしてなど室内楽でも活躍している。

◆ヤン・シモン (ヴィオラ) Jan Šimon (Viola)

1962年ブラハ生まれ。ブラハ音楽院でヴァイオリンを学び1983年卒業、その後1991年まで音楽アカデミーでヴィオラを学ぶ。その間ブラハ交響楽団およびブラハ放送交響楽団のメンバーとして活躍し、1986年、チェコ・フィルに入団。チェコ・フィル八重奏団、チェコ・フィル六重奏団のメンバーとして、また古楽器アンサンブル、プロ・アルテ・アンティクア・ブラハのリーダーとしても活躍している。

◆ヨゼフ・シュパチェク (チェロ) Josef Špaček (Cello)

1962年チェコ生まれ。ブラハ音楽院およびブルノのヤナーチェク音楽アカデミーを卒業後、室内楽奏者として音楽活動を開始、1990年にはワリナー弦楽四重奏団のメンバーとしてエヴィアン国際室内楽コンクールで入賞を果たす。1990年チェコ・フィルに入団、現在まで同管弦楽団の首席代理を務めている。チェコ・フィル六重奏団、プロ・アルテ・アンティクア・ブラハのメンバーとしても活躍している。

